3月22日発売予定

注文書の反響続々!

フィクション作品という 最大限の利点を活かした 「限界突破」を

覚悟した作品!

元総理が息子洋介の選挙応援演 説中に群馬県高崎市内で狙撃され て死亡する。

被疑者は元陸上自衛官で、警察庁 外事課長の山田はこの人物を2週 間ほど前から知っていた。防衛省情 報課長の井上から被疑者である石 田悠人の出入国確認を依頼された ためだった。

井上の話によれば、石田はアメリカで射撃の訓練をしていたが、それにアメリカの組織が関係しているという。 2人は真相を探ろうとするが、井上が在日米軍幹部から手を引くように指示される。2人は圧力に対抗するすべもないため、これに従ったが……



鈴木工**个**人氏推薦!!!



「この小説は本当に全てがフィクションなのか。 散りばめられた"真相、が現実とリンクした時、 読者は戦慄するだろう」

事件の裏で、どのようなことが起き、警察は、さまざまな関係者はどのように 動いていたのか? そして、あの日から激動の世界情勢は?

元総理が一発の銃弾に倒れた!!

著者:本郷矢吹プロフィール

1967年東京都生まれ。

高校卒業後、某県警察に拝命。警察本部で刑事部 に籍を置くが、韓国語が堪能であることから公安 部門へ異動。その後、韓半島を中心とした周辺国 の情報を担当。その間、国内外の情報機関の担当 者と交流を持ち、国際情勢に幅広く精通する。





「安倍晋三回顧録」 (中央公論新社) 「自民党の統一教会 汚染 追跡3000日」 (小学館) との併売をオススメ しています!

貴店番線印

ご注文冊数

搬入日以降順次出荷



小説・日本の長い一日

本郷矢吹(著)

2023年3月22日(水)発売予定 ISBN: 978-4-910825-10-6

定価: 1,760円(本体1,600円+税) / 四六判並製 / 352頁

発行元: ART NEXT(アートネクスト)

冊

ご担当:

棅

※フリー入帳

AX:03-5802-1891 TEL:03-5802-1859 日販アイ・ビー・エ

Bookインタラクティブからも予約のご注文をいただけます。出版社名を<u>日販アイ・ピー・エス</u>で検索してご注文ください。